

やざわ 矢沢たかお

NEWS

自由民主党 川崎市議会議員

Photo: 第20回統一地方選挙

Vol. 29
2023February
~
2023April
討議資料

みなさん、こんにちは。川崎市議会議員（宮前区選出）の矢沢孝雄です。令和5年第20回統一地方選挙の結果、3期目当選を果たすことが出来ました。皆様からのご付託に応えられるよう、今後も「謙虚に丁寧に前向きに」変わらぬ姿勢で取り組んでいく所存です。本年3月17日に閉会となった第1回定例会に加え、先の第20回統一地方選挙の結果についてご報告致します。

第1回定例会おけるご報告 3項目

市内公園&小学校におけるバスケットゴール設置拡充について

<質問の背景>

子どもたちが地域の中で気軽にバスケットボールを楽しめる環境整備を提言しています。その中で、昨年より御幸公園と鷺沼公園での実証実験が開始され現在に至っています。また、行政が示す条件に最も合致している公共施設として、小学校があります。教育委員会においては、みんなの校庭プロジェクトが進む中、今後開放されていく校庭におけるバスケットゴール設置状況を確認、推進を求めました。

Q (矢沢たかお) これまで多くの子どもたちから求められてきた公園へのバスケットゴールの設置が進み始めた。その一方で、厳しい設置条件を満たす公園は市内でも僅かである。条件に合致する公共施設である「市立小学校」校庭におけるゴールの設置状況、拡充に向けた今後の方向性を伺う。

A (教育長) 現在、小学校の校庭に設置しているバスケットゴールは、全校合わせて247台となっている。内訳としては、1台以上4台以下が62校、5台以上が10校、設置のない小学校が42校となっている。今年度、「みんなの校庭プロジェクト」の取組として、子どもたちとの意見交換を行ってきた。子どもたちからは、「バスケットボールがしたい」といった声も多く、ボール遊びに対する子どもたちのニーズの高さを改めて認識したので、設置の考え方や手法等について、学校の状況に応じて検討していきたい。



補足説明! /

「みんなの校庭プロジェクト」って一体なに!?

都市化が進む川崎市において、自由に遊べる空間を広げ、子どもたちが本来持っている“外でボール遊びを思い切りしてみたい!”という欲求など、子どもの“やりたい”を実現する取組です。

令和4年度までは各区1校モデル校（宮前区では平小学校）に定め、様々な取組を実施してきました。

令和5年度は、全校における開放ルールづくりを進め、令和6年度を目標にすべての小学校において、放課後の校庭を“公園のように”捉え、学校という安全・安心な場所で、ボール遊びなどを自由にのびのび遊べるようにしていく方向性です。

2 学校給食における有機農産物の活用について



QRコード読み取りで詳細内容が確認できます

3 都市計画道路横浜生田線(水沢工区) 開通に向けた状況について



QRコード読み取りで詳細内容が確認できます



日々、どういった活動をしているの!? 矢沢たかおの 日々の活動

令和5年2023 2月 ▶ 4月

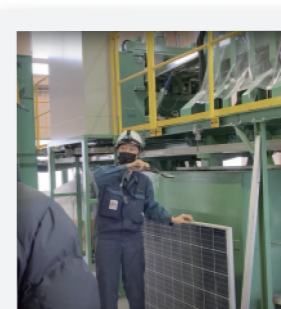
活動の一部を写真で紹介します



【管生バス停】
従来の民間バス停



【管生バス停】
民間バス停へのベンチ整備制度の創設



太陽光パネル100%リサイクル施設の視察



日々の市役所市議団控室の様子



日々の駅頭市政報告の様子



(健康福祉委員長) 委員会報告の様子



自民党川崎市連約に関する記者会見

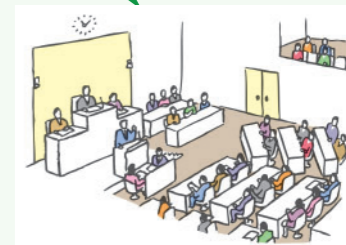


市中部児童相談所視察



川崎市議会議員選挙 当選証書授与式

ぴち特集



先の統一地方選挙の結果、川崎市議会会派構成は以下のようになりました。その結果、川崎市議会第1党「自由民主党」、第2党「みらい」、第3党「公明党」、第4党「共産党」、第5党「日本維新の会」、無所属3名を含めて計60名の議員で構成されました。

川崎市議会 会派構成

会派名	2023年	2019年
自由民主党	17	19
みらい(立民国民)	14	11
公明党	11	11
共産党	8	11
日本維新の会	7	0
無所属	3	7
神奈川ネット	0	1
計	60	60

2023.4.24 時点

しっかり聴く市民相談所

市民相談お気軽にお問い合わせください!

矢沢たかお事務所・・・神奈川県川崎市宮前区初山 1-20-12

電話 044-976-2727

FAX 044-976-8686

mail mail@yazawa-t.info

矢沢たかお 検索

https://www.yazawa-t.jp/

twitter facebook



第1回川崎市議会 定例会のご報告

2月27日から3月17日までの会期中、令和5年川崎市議会第1回定例会が開催されました。今議会では令和5年度予算議案を含め、議案79件、報告1件が上程されました。

予算案説明にあたり市長からは、5類への変更に伴う環境変化を含め、新型コロナウイルス感染症への対応に引き続き取り組むとともに、子育て世帯を下支えするため小児医療費助成制度を拡充すること、社会保障や防災・減災対策、都市機能の充実など、将来を見据えて乗り越えなければならない課題に的確に対応できる為の「未来への投資予算」としました。

代表質問では令和5年度予算案に対する質問をはじめ、「川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例の改正」、「アレルギー疾患対策の今後の方向性」「新産業創出に向けた施策」、「学校施設のさらなる有効活用施策」、「不登校児童への対応の充実」、「市民館・図書館の管理運営の考え方」、「3歳児健康診査における眼科検査の充実」など47項目に渡って実施。

予算審査特別委員会、各常任委員会での議論を経て、定例会最終日に上程された議案すべてが可決成立しました。



上：橋本 勝 議長
下：青木 功雄 団長

産後ケアと産婦健康診査が 充実されます！



本市の行っている産後ケアは、出産後、体調がすぐれない又は育児に不安がある方等で産後1年未満のお母さんと赤ちゃんが利用できます。病院等へ数日宿泊する宿泊型、助産院等へ通うデイサービス型、助産師等が家庭訪問するアウトリーチ型があります。

これまで寄せられた「金額が高く気軽に利用できる価格ではない」など自己負担軽減を求める意見に応え要望活動をしてきた結果、令和5年度予算に産後ケア（宿泊型）の自己負担額の減額が盛り込まれました。加えて、産後ケア事業の中に新しく医療的ケアの支援が加わりました。これにより、医療機関での産後ケアが拡充されることとなります。

また、令和5年度より、産後うつ予防や新生児への虐待予防等を図る観点から、出産後間もない時期の産婦に対する健診を行う「産婦健康診査事業」が創設されます。

産後ケア事業（宿泊型）

- 利用料1日9,000円→7,500円（本年4月～）
- 医療的ケア等を必要とする方が利用できる宿泊ケアが追加（本年10月～）

産婦健康診査事業

- 産婦健診受診1回あたり5,000円の補助
- ※令和6年1月に出産される方からの費用補助を予定

川崎市地球温暖化対策の推進に 関する条例の改正について

本議会で可決成立した「川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例の改正」について、経緯を含めご報告致します。

2050年の脱炭素社会の実現に向け、令和4年4月、国では改正温対法が施行されました。これを受け、川崎市でも温対条例を改正。総称「建築物太陽光発電設備等総合促進事業」として全5つの制度を創設し、2030年度までの市域温室効果ガスの半減とこれに合わせた再生可能エネルギーの導入目標を定めました。

実施される5つの制度のうち、最も注目されているのが、東京都に続く「太陽光パネルの設置義務化」とも報道された「特定建築事業者太陽光発電設備導入制度」です。本制度における義務の対象は、市内に一定以上の新築戸建て住宅を供給する建築事業者であり、消費者への直接的な義務はありません。実際の具体的な義務内容を定める運用規則は今後別途示される予定です。

我が会派は、これまで市民から多く寄せられた懸念のご意見等を踏まえ、処理施設等の現地視察や勉強会の開催を行い、2月28日実施の代表質問を含め、義務化の意義と実効性、太陽光パネルの安全性、サプライチェーンのあり方や廃棄・リサイクル等、多くの視点について議論を行いました。また、今後策定していく技術発展に伴い、ペロブスカイト太陽電池など革新的な国産エネルギー技術の実用化が見込まれる中、太陽光パネルに代わる製品が上市する可能性を捉え、川崎市における取組への反映を求めました。

条例施行は令和7年4月1日、引き続き、今後策定される運用規則について議論を進めてまいります。

矢沢たかお プロフィール

- 昭和60年8月28日、川崎市宮前区初山に生まれる（37歳）
- 川崎市立菅生小学校 卒業・川崎市立菅生中学校 卒業
- 法政大学第二高等学校 卒業・法政大学情報科学部 卒業
- 平成20年 伊藤忠テクノソリューションズ（株）入社
- 平成26年 政治活動に専念するため同社を退社・平成27年川崎市議会議員（宮前区）初当選・平成31年二期目当選
- 令和4年度 自民党川崎市議団 副団長、健康福祉委員会 委員長、議会運営委員会委員
- 趣味：剣道四段（五段に向け修行中）、空手二段、書道 毛筆三段 硬筆二段

特集

令和5年 第20回統一地方選挙

令和5年統一地方選挙（宮前区）

県知事選得票 有権者数：7,615,608人 投票率：40.35%

当	1,933,753	黒岩祐治	無現	67.6%
	651,473	岸 牧子	無新	22.8%
	151,361	おおつあやか	政女新	5.3%
	123,922	加藤健一郎	無新	4.3%

県議選得票 有権者数：190,730人 投票率：42.14%
前回有権者数：186,615人 投票率：40.74%

当	30,530	持田文男	自現	39.4%
当	22,324	そえだ勝	維新	28.7%
当	14,301	やなせ吉助	立民	18.5%
	11,140	渡辺あつ子	ネ新	13.4%

市議選得票 有権者数：189,950人 投票率：42.30%



当	12,366	高戸ともこ	維新	15.7%
当	10,902	矢沢たかお	自現	13.9%
当	7,527	おだかつひさ	立民現	9.6%
当	6,421	田村しんいちろう	公現	8.2%
当	6,007	浅野ふみなお	自現	7.6%
当	5,993	石川けんじ	共現	7.6%
当	5,772	石田やすひろ	自現	7.3%
当	5,544	工藤れいこ	公新	7.1%
当	4,936	いいだみつる	維新現	6.3%
	4,242	児玉みずな	立民新	5.4%
	3,691	大西いづみ	ネ現	4.7%
	3,231	しげの真	無新	4.1%
	1,133	小藤けいこ	市民新	1.4%
	844	こながい哲也	れいわ新	1.1%